

一般質問通告書

平成21年3月16日～19日

順番	番号	氏名	質問要旨
1	8	崎原吉正 君	<p>1、防災行政について</p> <p>(1) 台風時における飛散被害防止策について</p> <p>ア 家屋の瓦・トタン等の飛散被害防止策について</p> <p>イ 資材ヤード等からの飛散被害防止策について</p> <p>ウ 老木等の倒木や枝木の飛散防止策について</p> <p>2、農業行政について</p> <p>(1) 平得田原地区排水路の環境整備について</p> <p>3、都計・土木行政について</p> <p>(1) 平真縦15号線(商工西通り)の進捗状況と今後の計画について</p> <p>(2) 道路整備時における道路灯の設置について</p> <p>(3) 市道街路樹の剪定の方法について</p>
2	7	大浜哲夫 君	<p>1、八重山病院の「独立行政法人化」について</p> <p>(1) 県は、政府が2007年に発表した「公立病院改革ガイドライン」の方針にのっとり、県立病院のあり方について諮問機関に諮問した。その答申は、「独法化」の方向性にある。次のことを明らかに</p> <p>ア 独法化等の扇動は、政府の「公立病院改革ガイドライン」の方針にあると指摘されている。そのガイドラインのポイントについて</p> <p>イ その「公立病院改革ガイドライン」に対する市当局の考え方について</p> <p>ウ 「公立病院改革ガイドライン」通りに推移すれば本市等離島の医療体制はどうなるのか、市当局の考え方について</p> <p>エ 「公立病院改革ガイドライン」の設定と障がい者自立支援法の「応益負担」、社会保障費、毎年2,200億円削減、また「後期高齢者医療制度」の高齢者負担増との関連性について</p> <p>オ 「独法化反対の署名活動」が県内で起こっている。本郡においては3市町会主導で行う考えはないか</p> <p>2、出生率と保育施設の整備・充実について</p> <p>(1) 厚労省の調査では、本市の出生率は全国で22位の1.96である。しかし、昨年公立保育所等の入所状況から待機児童数が約50%近くもあり、施設等の受入れ態勢の不備を痛感する。待機児童解消策を明らかに</p> <p>3、「不発弾」処理問題について</p> <p>(1) 先日、糸満市で起こった不発弾爆発に端を発した本件は、県内を大きく揺動かしている。本市も空襲があり、不発弾が埋没されていて、市民の安全確保が最大の課題となっている。従って、次のことを明らかに</p> <p>ア 本市に埋没されている不発弾の推計について</p> <p>イ 市民の安全確保に向けた、これまでの不発弾処理に関する国・県への対応について</p> <p>ウ 不発弾処理に関する国、県、市の財政負担について</p> <p>エ 全面的に国の責任で対応するために「法の整備」を図る必然性の考え方について</p>

			<p>オ 本件に関する現在の本市の最大の課題は何か</p> <p>4、「派遣・非正規労働者」との関連性について</p> <p>(1)新自由主義社会の米国発金融・経済危機が全世界を覆っている。そのことが起因して、派遣・非正規労働者が路頭に投げ出された。その中に本市出身者もあり、帰郷者もいると思うが、その実態と対応策、支援策を明らかに</p> <p>5、品川正治氏の憲法講演会実施について</p> <p>(1)日本経済界重鎮の「品川正治」氏の憲法講演会開催は、昨年12月議会で約束されていたと理解するが、6月平和月間で実現できるか</p> <p>6、米軍掃海艇の石垣港入港について</p> <p>(1)米軍は、海上保安庁へ掃海艇2隻を石垣港へ「入港」すると日米地位協定を盾に一方向的に通告しているが、港湾管理者としての対応は</p> <p>7、施政方針について</p> <p>(1)「やすらぎ」について ア「石垣市地球温暖化防止実行計画」にノーマイカーデーを設定する考え方はどうか</p> <p>(2)「くらし」について ア本市の美風であった「ヤーヌ・マールヌ・ソージ」の再現について、いかに思うか</p> <p>(3)「健全な財政づくり」について ア「石垣市まちづくり支援」の実績と今後の具体的な啓発活動の計画を明らかに</p>
3	13	上門孝子 君	<p>1、定額給付金の支給手続きについて</p> <p>(1)給付金支給までの申請手続きの一連の流れについて</p> <p>(2)給付金の支給開始の時期について</p> <p>(3)給付金有効活用のための市の対応について</p> <p>2、男女共同参画社会形成への取り組みについて</p> <p>(1)男女共同参画会議の条例案答申で提示された付帯意見について、条例でどう反映され、どう生かされているか</p> <p>(2)各種審議会・委員会等への女性の登用率と、市女性職員の管理職への登用率について</p> <p>3、認可外保育園の認可化促進と待機児童解消について</p> <p>(1)公立、認可保育園への入所児童数と、認可外保育園への入所児童数</p> <p>(2)待機児童数について</p>

順番	番号	氏 名	質 問 要 旨
4	5	桃原克己 君	<p>1、男女共同参画推進条例制定に向けた経緯と、制定後の取り組みについて</p> <p>2、国道390号線大浜北側三差路と、市道空港北側大浜839-14番地沿いの交差点への交通信号機の設置について</p> <p>3、国道390号線大浜村内の速度制限を現在の40キロから30キロへの変更と交通安全啓発用看板の設置について</p> <p>4、防災行政について</p> <p>(1)緊急時一斉放送システムの広報状況と今後の整備と配置について</p> <p>5、環境・観光行政について</p> <p>(1)漂着ごみ回収処理の現状と課題、及び生活環境課・観光課の取り組みについて</p>
5	19	小底嗣洋 君	<p>1、施政方針について</p> <p>(1)職員の提案制度について</p> <p>(2)ゴルフ場の建設について</p>
6	4	富里八重子 君	<p>1、県立八重山病院の地方独立行政法人化について</p> <p>(1)八重山病院独法化を阻止する郡民大会の成果について</p> <p>(2)県行政の考え方と、県立病院のあり方検討部会の考え方について</p> <p>2、県立八重山病院の現状維持対策について</p> <p>(1)県立八重山病院再建への、郡民一人ひとりへの意識高揚対策について</p> <p>(2)離島医療を守る住民の会、組織化について</p> <p>(3)県立八重山病院と「住民の会」との意見交換会の開催について</p>
7	3	中山義隆 君	<p>1、し尿処理場の使用料について</p> <p>(1)昨年12月定例会での一般質問を受けての対応結果の報告を求める</p> <p>2、平成21年度施政方針と予算について</p> <p>(1)平成21年度予算は、例年と特段変わりはないが、世界的な不況下に石垣市としての景気対策をどのように考えているのか</p> <p>3、定額給付金・子育て支援金の取り組みについて</p> <p>(1)定額給付金や子育て支援金に関し、石垣市独自に考えているものがあるのか</p> <p>(2)市職員の給付分は商工会商品券を購入し、地元企業での消費をあげるべき</p>

			<p>4、装具購入支援基金設立について</p> <p>(1) 膝関節痛患者の装具購入に対し、一時的に立替えできる基金設立の可能性について</p> <p>5、観光基本計画について</p> <p>(1) 遅れている理由説明について</p> <p>(2) ヤシガニの資源化への取り組みについて</p> <p>6、行財政改革について</p> <p>(1) 集中改革プラン最終年度を前に達成できていないものを、どのようにするのか</p> <p>7、市職員の給与・手当明細表の公開について</p> <p>(1) 全正職員(消防除く)の職員給与・手当明細の公開について</p>
8	10	真喜志幸男 君	<p>1、工事・委託業務の入札制度について</p> <p>2、新空港建設について</p> <p>(1) ターミナル・貨物ビルについて</p> <p>3、中山間地域整備事業について</p> <p>(1) 北西部地区の進捗状況について</p> <p>(2) 真喜良田原水兼道路及びバラビドー水兼道路の雨水対策道路工事について</p> <p>(3) 伊原間公民館建設について</p> <p>4、石垣市たい肥センター建設について</p> <p>5、東シナ海における排他的経済水域の天然ガス油田開発について</p> <p>(1) パイプライン建設について</p> <p>6、石油製品(ガソリン・軽油・A重油・灯油)輸送補助事業について</p> <p>(1) 航空運賃について</p> <p>7、一般会計・特別会計予算の未収金について</p>
9	20	宮良 操 君	<p>1、学校2学期制について</p> <p>(1) アンケート調査内容のあり方について</p> <p>(2) 2学期制改革改善検討委員会の論議と答申について</p> <p>(3) 市議会における委員長答弁との整合性について</p> <p>(4) 教育委員会における議論と決定について</p> <p>(5) アンケート調査結果の尊重について</p> <p>(6) 2学期制の効果(メリット、デメリット)、デメリットが大きいと思うが</p> <p>(7) 児童生徒及び地域や家庭への影響についてどう考えるのか</p> <p>(8) なぜ2学期制に教育長はこだわるのか</p> <p>(9) これまで、どのような検証をしてきたのか</p> <p>(10) 2学期制について、これまでどのような調査や指導をしてきたのか</p> <p>(11) 3学期制への移行について、どう考えるのか</p> <p>(12) 市長の施政方針との整合性について</p>

順番	番号	氏 名	質 問 要 旨
10	9	平良秀之 君	<p>1、定額給付金について</p> <p>(1) 給付金準備作業に伴う臨時雇用について</p> <p>(2) 地元消費への取り組みについて</p> <p>(3) 効果的な活用についての考え</p> <p>2、子育て応援特別手当について</p> <p>(1) 制度基準の説明</p> <p>(2) 本市における対象者数と支給額</p> <p>(3) 給付方式について</p> <p>3、妊婦健診14回無料化について</p> <p>(1) 5回から14回拡大への効果について</p> <p>(2) 里帰り出産への適用について</p> <p>4、がん検診率向上への対策について</p> <p>(1) 本市における、がん検診率の現状について</p> <p>(2) がん検診率向上への取り組み状況について</p> <p>(3) 死因における、がん死亡の占める割合について</p> <p>5、違法ポスターへの対策について</p> <p>(1) 公共物並びに電柱等への選挙ポスター貼付けに対する当局の対応並びに見解について</p> <p>(2) 違法ポスター撤去における市民グループの支援活用について</p>
11	6	前津 究 君	<p>1、観光行政について</p> <p>(1) 観光客が減少しているが、本市の取り組みは</p> <p>2、保育行政について</p> <p>(1) しらほ幼稚園での預り保育の実現可能性について</p> <p>3、石垣市まちづくり支援条例について</p> <p>(1) 今後、どのように取り組むのか</p> <p>4、建設行政について</p> <p>(1) 経営審査(ランク付)における主観点での新規項目は</p> <p>(2) 入札改革後の受注率の変化について</p> <p>(3) 入札最低制限価格の引き上げは可能か</p>

順番	番号	氏名	質問要旨
12	2	石垣 亨 君	<p>1、教育行政について</p> <p>(1)教育委員会は、どうあるべきか</p> <p>(2)預り保育拡充について</p> <p>(3)システム管理の現状について</p> <p>(4)2学期制の総括について</p> <p>2、防災行政について</p> <p>(1)災害時の広報活動の現状と課題について</p> <p>(2)コミュニティーFMの活用について</p> <p>3、地デジの取り組みについて</p> <p>(1)現状と課題について</p> <p>4、県立八重山病院独法化問題について</p> <p>(1)市として、どう取り組んできたのか</p> <p>(2)これからの取り組みは</p> <p>5、中国・北朝鮮の動向について</p> <p>(1)拉致問題に関する取り組み</p> <p>(2)有事の際の危機管理</p>
13	21	池城 孝 君	<p>1、県立八重山病院「独法化」について</p> <p>(1)国は“骨太方針2007”の医療費抑制策による、「公立病院改革ガイドライン」によって、自治体に「改革プラン」を2008年度内に策定する事を求めた。県は県立病院の独法化を進め、石垣市は反対の意思を示したが、現体制の「全適」でも限界がある。いかにすれば八重山病院の現体制を可及するか、去る11日の安請に対し、仲生副知事の「中」の発言について、並びに今後の県立八重山病院のあり方について</p> <p>ア 市長の所見について</p> <p>2、台北教育大学留学制度について</p> <p>(1)大濱市長は、今回の平成21年度施政方針において、台湾の国立台北教育大学へ八重山から留学生を派遣するという取り組みを明らかにした。</p> <p>ア 留学制度を思い立ったいきさつについて</p> <p>イ 将来展望について</p>
14	16	仲間 均 君	<p>1、市政運営について</p> <p>(1)各種施設整備事業について</p> <p>ア 市民から利用料を徴収する公共施設について</p> <p>イ 1億円以上の公共施設の事業費について</p> <p>ウ 各種施設整備事業の起債発行額について</p> <p>(2)政策的投資事業の推移について</p> <p>ア 「サッカーパークあかんま」の維持管理費について</p>

			<p>イ 同施設の利用者数及び徴収額について</p> <p>ウ 同施設の維持管理費について</p> <p>エ 一般会計からの持ち出しについて</p> <p>(3) 投資的効果について</p> <p>ア 起債事業の投資的効果について</p> <p>イ 「サッカーパークあかんま」の投資的効果について</p> <p>(4) 市民への過大な負担について</p> <p>ア 政策的投資事業における市民負担の説明責任について</p> <p>イ 「サッカーパークあかんま」の収支について</p> <p>ウ 「サッカーパークあかんま」の維持管理費負担の説明責任について</p> <p>2、緊急保証制度について</p> <p>(1) 原材料価格高騰対応等緊急保証制度について</p> <p>ア 同制度の趣旨について</p> <p>イ 同制度の相談件数と認定件数について</p> <p>ウ 認定事業者のうち融資決定件数について</p> <p>エ 認定と融資の実態について</p> <p>オ 認定後の対応について</p> <p>3、教育行政について</p> <p>(1) 新年度予算について</p> <p>ア 前年度比較大幅減額の要因について</p>
15	22	大石行英 君	<p>1、太陽光発電の利活用について</p> <p>(1) 政府は地球温暖化の一環として、特に太陽光発電については先導的な意義も含めて、自治体における小中学校及び公共施設への積極的な推進の方針を打ち出している。温暖化防止の先駆的な計画を策定している本市にとってチャンス到来と思うが、本市のビジョンを伺いたい</p> <p>2、オニヒトデ駆除によるサンゴ礁の保全について</p> <p>(1) 石垣島近海のサンゴ保全の意義について</p> <p>(2) オニヒトデによる被害の実状と本市の駆除対策について</p> <p>3、と畜場建設の進捗状況について</p> <p>(1) と畜場建設の緊急性について</p> <p>(2) 国・県との連携を含め、新年度の具体的な取り組みについて</p> <p>4、新空港の開港を目前にしての取り組みについて</p> <p>(1) 新空港の愛称について</p> <p>(2) アクセス道路の名称について</p>